

令和7年度第2回高鷺地域協議会 要録

日 時：令和7年5月20日（火）午後7時00分から午後9時00分

場 所：高鷺振興事務所 2階第2会議室

出席者：（高鷺地域協議会委員）

太田正徳、蓑島治明、上村ひとみ、清水聡、仲谷志保、下牧直哉、丸田純也、
麦島洋介、上村英二、福手均、蓑島俊輔、渡邊慎、山根麻子、野田育子
（事務局）

永瀬振興事務所長、黒田振興課長、森地域振興係長
（オブザーバー）

加藤祥治

欠席者：（高鷺地域協議会委員）

上野聡

傍聴者：なし

（開会 19時00分）

進行：会長

1. 開会

会長：委員15名中、現在14名の出席により、郡上市地域協議会設置規則第7条第4項に規定2分の1以上の出席により、この会議は成立すること を報告する。

2. 会長あいさつ

3. 所長あいさつ

4. 協議事項

会長：ICT部会・福祉部会に分かれて協議をお願いする。

（ICT部会、福祉部会の開催）

会長：各部会の協議内容の報告をお願いする。

【ICT部会】（部会長報告）

- ・紙の回覧やチラシ等のデジタル情報化について、回覧は回覧で重要な役割を担ってるので、当面、現状維持とした。
- ・LINE内のAIチャットボットの導入について検討したが、見送りとした。
- ・LINEの配信コンテンツの内容の深掘りは、重要度の高い情報、例えば道路情報等を短時間で配信出来る新しい仕組み・体制づくりを考え、受信者が満足できる内容を、次回、再検討する。
- ・配信の有料化の方向性は概ね了であるが、詳細は次回以降で取りまとめる。

（副部会長より、会議資料を説明。）

会長：質疑・意見をお願いします。

委員：有料化というのは、情報発信を頼む人は有料化、受信側は無料か。

部会長：そのとおり。

【福祉部会】（部会長報告）

- ・アンケートの対象年齢は70歳以上とした。内容の変更についても修正してメールで提出する。6月発送、8月から10月で集計と課題整理を行う。
- ・移動販売に対する問題整理については踏み込めていない。高鷲の物販の現状として地元の3商店と生協があるほか、移動販売車が週2回月・土、それを利用している高齢者の人がおり、買い物をしながらコミュニケーションを取っている現状もあることを確認した。
- ・11月の視察は、目的を明確にした上で計画を立てることを確認した。

会長：質疑・意見をお願いします。

委員：（質疑・意見無し）

会長：このまま、ビジョン部会を開催する。

【ビジョン部会】

（進行：部会長）

（幸福度アンケート基礎調査や事業計画のロードマップについて会議資料により説明）

- ・アンケートの分析結果によりポンチ絵を再度整理し、5つのセクションの指標を策定、幸福度向上のためのアクションプランを考える。
- ・次年度以降も、ポンチ絵の細かな指標等を地域に定期的に周知や住民の幸福度向上のための意識啓発を行い、フィードバックによる改善を行うというサイクルを作っていく。
- ・アンケートは、検討して研究・分析を行う。コアメンバーにより作成してから協議会に諮る。その後、2ヶ月後を目途にアンケートを配布する。
（部会長含むコアメンバー5名選出）
- ・コアメンバーは、アンケートが戻ってきたときの調査・分析も行う。

会長：質疑・意見をお願いします。

委員：（質疑・意見無し）

5. 連絡事項

6. その他

次回日程 6月26日（木）19時

会長：前々回、相談のあった子ども見守り隊について、観光協会の事務局長が受けてくれるため、ベストを貸与して小学校の登校時に、挨拶や声かけをしてもらう。

7. 閉会

（閉会 21時00分）